

『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

＄秋にはおいしいさつま芋が・・・＄

5月23日(木)、佐野重雄様宅前の畑で1、2年生がさつま芋のツル植えの体験をさせていただきました。地域の方5名、保護者の方2名に植え方について教えてもらいながら、7本の畝(うね)に等間隔に300本程を植えさせていただきました。先に苗を植える場所に置いてもらい移植ゴテを使って植えていきました。苗についてはJA鈴鹿白川出張所さんに協力いただきました。昨年は野獣(いのしし)の被害を受け収穫量も少なくなりました。今年の秋こそはたくさんの大きいお芋が収穫できることを期待したいと思います。植え付け後、子どもたちは、お世話になった方々にお礼を伝えて、帰校しました。おおきくなあれ さつま芋！！



＄養蚕の授業に取り組んでいます＄

本校の伝統とも言える蚕の飼育について、本年度も牛場産吉様(亀山製絲)にGT(ゲスト・ティチャー)として、1・2年生の子どもたちに指導していただいています。

本年度最初は5月20日(月)に蚕の子ども(幼虫)を使って、幼虫から成虫になるまでの経緯やえさ(桑の葉)について教えていただきました。これから、幼虫は1年生教室で、育てていく過程を子どもたちは日々観察していきます。養蚕の意義とともに、「成長過程の不思議」も感じてもらいたいと思います



＄ 全力で取り組んだ運動会(全校の気持ちがひとつに！！) ！

当日は、初夏を感じるぐらいの暑い陽気になりました。子どもたちは、暑い中今まで取り組んできた練習の成果をお家の方や地域の方の前で披露することができ、無事に運動会を終えることができました。子どもたちの表情を見てみると、笑顔いっぱい・元気いっぱいの表情でした。親子競技でもあった大玉ころがしでは、子どもさんと更なる交流が図られたのではないのでしょうか。

また、地域の方との競技では、世代間の交流が図られ、微笑ましい場面も多く見かけることができました。たくさんの保護者の方・地域の方に準備段階からご協力いただきましてありがとうございました。



＄ 5月15日は何の日？ ！ ← 創立記念日【120歳】

5月22日(水)の一斉下校時に、子どもたちに問いかけをしました。「5月15日は白川小学校にとって何の日でしょう？」お家の人と相談してきましょう。

早速、次の日10人の子どもたち(小川真央さん、落合未咲さん、安部ひなたさん、佐野呼海さん、田中奈月さん、田中美月さん、広森天夢さん、鳥居萌花さん、小川姫衣さん、林優衣さん)が校長室に来て「学校の誕生日です」と教えてくれました。

本校も創立記念日【明治32年5月15日制定】から今年で120年となりました。たくさんの先輩がこの校舎を学び舎として使われ、歴史ある校舎を大切にしていきたいと思えます

